

地域から始めよう



しずおか防犯まちづくり



No. 202

通学路防犯カメラの設置により 犯罪不安が軽減!



(通学路防犯カメラ設置効果調査結果)

県の通学路防犯カメラ設置事業費補助金を受けて令和2年度に設置された「通学路防犯カメラ」(7市、計61台)の設置効果を調査しました。

☆**犯罪の抑止** (設置前の令和2年4~7月と設置後の令和3年4~7月の件数を比較)
設置地域の「刑法犯認知件数」は、前年比で**23.4%減少!** (県全体では0.5%減少)

	令和2年4~7月	令和3年4~7月	前年比
県全体	5,063件	5,038件	0.5%減少
設置地域	222件	170件	23.4%減少

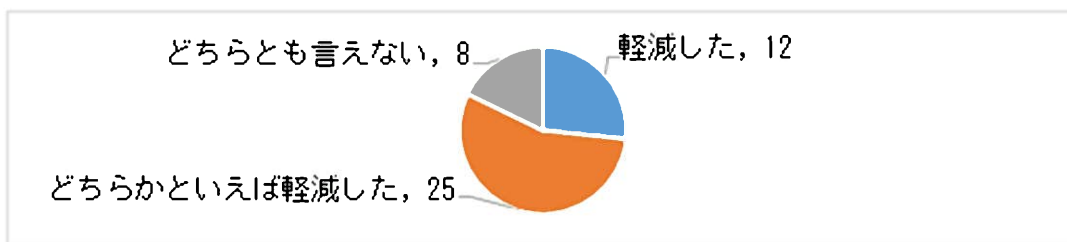
設置地域の「子供に対する声かけ等不審者事案届出件数」は、前年比で**31.3%減少!** (県全体では25.1%増加)

	令和2年4~7月	令和3年4~7月	前年比
県全体	463件	579件	25.1%増加
設置地域	16件	11件	31.3%減少

☆子供が犯罪被害に遭う不安が軽減!

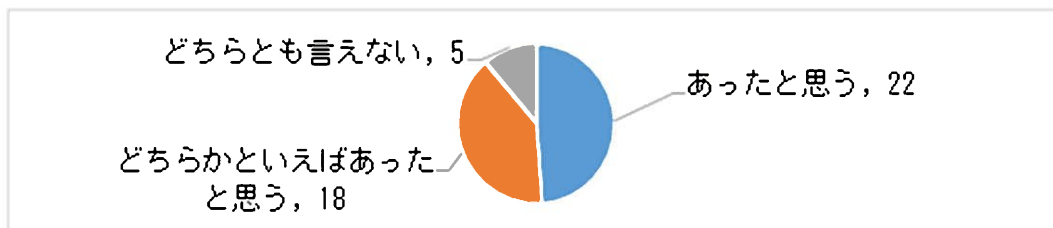


45の自治会等のうち37の自治会等(82.2%)が、「子供が犯罪被害に遭う不安が軽減した/どちらかといえば軽減した」と回答。



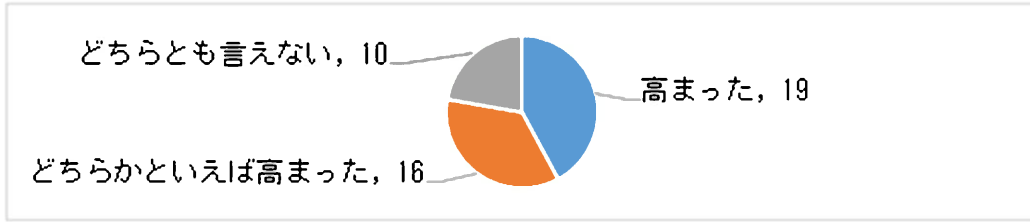
☆子供の安全確保に効果!

45の自治会等のうち40の自治会等(88.9%)が、「子供の安全確保に効果があった/どちらかといえばあった」と回答。



☆地域の防犯意識が高揚！

45の自治会等のうち35の自治会等（77.8%）が、地域で通学路防犯カメラの設置に関して話し合うことなどにより、「住民の防犯意識が高まった／どちらかといえば高まった」と回答。



～その他、次のような御意見をいただきました～

- ・通学路防犯カメラが撮影している通学路周辺の住民が、犯罪抑止効果を実感した。自宅の出入り口等が撮影範囲に含まれており、忍込み等の犯罪を抑止していると感じ、安心感が強まった。
- ・犯罪抑止効果以外に、ごみのポイ捨てや投げ入れについても抑止効果があったように感じる。
- ・地域の高齢化等が進んでいるため、認知症に起因するたずね人の行動確認ができる。
- ・車がスピードを落とすようになった気がする。
- ・自治会で管理しているが、自治会の構成メンバーが変わったときに画像データの見方やパスワードなどの情報がしっかりと引き継いでいけるかが課題と考える。



**東部地区の
通学路防犯
カメラを
紹介する
にゃん**







県の「通学路防犯カメラ設置事業費補助金」は、通学路に防犯カメラを設置する自治会や町内会に補助する市町に対して助成するものです。詳しくはWebを御参照ください。
<https://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-130/bouhancamera.html>
 「静岡県通学路防犯カメラ」で検索




**令和3年
特殊詐欺被害**

昨年の特種詐欺の認知件数は、**373件**
被害額は、約**7億6,800万円**（暫定値）
平均すると、一日あたり**210万円以上**の
被害が発生しているにゃん！



「実質的な被害額」とは、キャッシュカードをだまし取る手口の詐欺もしくは、すり替えて盗む手口犯罪で、犯行後に不正出金された金額を被害額に加えたものです。

	特殊詐欺 (キャッシュカード詐欺盗以外)		キャッシュカード詐欺盗		合計	
	認知件数	実質的な被害額 (詐欺被害額)	認知件数	実質的な被害額 (窃盗被害額)	認知件数	実質的な被害額 (被害額)
令和3年中 受理 (暫定値)	282件	6億 3,714 万円 (5億 4,051 万円)	91件	1億 3,089 万円 (0円)	373件	7億 6,802 万円 (5億 4,051 万円)
前年比 (R2.12.31 現在)	+27件	+1億 3,329 万円	+17件	+412 万円	+44件	+1億 3,740 万円

出典：県警ホームページ

電話で『現金』や『キャッシュカード』を要求されたら詐欺！不審な電話がかかってきたら、慌てて一人で判断せず、家族・警察に相談を！